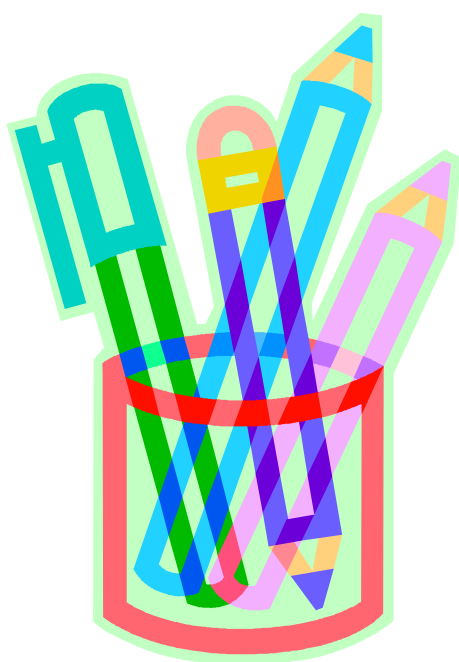


2 7地区ふれあい福祉集会の概要



谷村地区ふれあい福祉集会

テーマ「都留市の福祉について」

谷村地区の現状について出し合い、谷村地区をより暮らしやすくするにはどうしたらいいか、皆で話し合いました！

少子高齢化

- ・子どもたちの声を聞かない
- ・子どもが少なく育成会事業が困難
- ・高齢者が多く若者が少ない

高齢者の状況

- ・80歳を過ぎているので買い物が大変（車がない）
- ・老人介護の問題が増えている
- ・認知症の人がいる
- ・一人住まいのお年寄りが多い
- ・お年寄りが外に出ない
- ・高齢者のゴミ出しをしてくれる人がいる

- ・行事に対して参加者が少ない
- ・近所づきあいが少ない
- ・町の中で横の繋がりが少ない
- ・会合に若い人が参加しない
- ・学生との交流がない
- ・高齢者の楽しむ場所が少ない
- ・近くに集まる場所がない
- ・地区に限らず集まれる場所があったらよいと思う。
- ・引きこもりの人がいる
- ・老人とのふれあいが少ない
- ・昔からの地区の行事を継承していく

- ・空き家が多い
- ・犬や猫が多くて困る
- ・猿や熊も出る
- ・川を汚す人がいる
- ・公園が無い
- ・護国神社の清掃をしている
- ・駐車場が少ない
- ・道路に枯葉が落ちて通学する子どもたちにあたらないか心配
- ・大型店へ人が集まり、店を閉めるところが多い

地域の環境

集い・ふれあい

世帯の状況

- 世帯数が年々減少している
- 一人住まいの高齢者が多く心配
- 親子で言い合いをしている
- 医療費、介護費の負担が大きい

若者・仕事

- 継続して働く場所の確保
- 大きな企業が無いので若者が流失してしまう
- 雇用先が少ないので若者が定着しない

- 相談する場所がはっきりしない
- 悩みを一人で抱えている人がある
- 困ったら福祉に相談する

相談

- 若い夫婦が増えて欲しい
- 老人はシルバーでなくプラチナに！
- 一人暮らし老人には「愛のベル」のようなものを設置して欲しい
- 公園を整備し、あずまやのようなものも設置して欲しい
- 子どもの声が多く聞けるまち
- ゴミのない町になったらいい
- 子どもの見守りをする
- 見守りが必要な方の接し方を学ぶ
- 居場所づくりを充実する

こんな地域になったらいいな

三吉地区ふれあい福祉集会

テーマ「都留市の福祉について」

三吉地区の現状について出し合い、三吉地区をより暮らしやすくするにはどうしたらいいか、皆で話し合いました！

外出手段・買い物

- ・将来車がつかえなくなるので、近くに病院・店・市の出先機関があったらいいな
- ・いろいろな商品の移動販売車を導入して欲しい
- ・買い物をする為に商工会で無料バスを出して！
- ・高齢になると坂道が不安

バス・タクシー

- ・市内巡回バスの本数を増やして欲しい
- ・巡回バス停を増設して欲しい
- ・子どもの送迎時、格安タクシーがあったら便利

- ・高齢者の危険な運転が心配
- ・高齢者が免許を返納した後の事を考えていただきたい
- ・体力不足の改善方法
- ・大人用の紙オムツやおしりふきなど費用がかかる
- ・高齢者が高齢者を介護する社会だ
- ・通院の際、車イスなどの貸出しサービスがあると助かる
- ・デイサービスの時間延長
- ・老健の拡充
- ・老人クラブの世話役が不在
- ・老人クラブに60代70代の方に入ってもらうにはどうしたらいいのか？

- ・日々の見守り活動が必要
- ・見守り隊として高齢者に活躍してもらう
- ・一人暮らし高齢者の見守りをする
- ・自分の家から出ない高齢者がいる
- ・迷惑をかけたくないのに、他人に言わない高齢者がいる
- ・児童のスクールガードを活発化する
- ・障がい者世帯の支援
- ・独居老人の支援
- ・各家庭の事情が分からない
- ・個人情報じゃまで、それぞれの家庭の内容がつかめない
- ・プライバシーの問題があるので家の中に入り込むことが困難

高齢者

資 26

見守り・支援

若者・仕事

- 市内に仕事が無い為、若者が定住しない
- 若い人が働ける会社が地域にもっと欲しい
- 市内での仕事が無く、就職できない

自治会関係

- アパートやマンションの住居者は、自治会未加入
- 月に一度自治会主体の高齢者の集いがあればいい
- 自治会の仕事が多すぎる
- 自治会未加入者の確認が必要

- 演劇鑑賞等の開催
- お付き合いする人が少ない
- お年寄りが気軽に集まれる所があればいいな
- 組単位でバーベキューをやっている
- サロン活動を活発に
- 児童館が欲しい
- 趣味の会や生きがいづくりを！
- 地域の子どもとのふれあい

コミュニケーション

- 河川の除草をして欲しい
- ゴミが沢山ある家がある
- ゴミ出しに多々問題がある
- 排水溝の修繕を！
- 不燃ごみの日を増やして欲しい
- 近くの会社で定期的にゴミ拾いをしている
- 猪、鹿の対策を！
- 神社後ろの山に三吉公園をつくる
- 整備されていない田畑がある

地域環境

道路問題

その他

- 三吉地区に銀行のATMの設置
- コミセンが欲しい
- ゴルフ場が二つあるが60歳以上の方には割引を！

- いきいきプラザ都留より月待ちの湯までの道路整備
- 市道の修繕を
- 通学路を広くして欲しい
- 都留トンネル（バイパス）ガードレールの清掃を！
- 道路にガードレールが無い場所にはつけて欲しい
- 道が狭いので小学生登下校時が危険、スクールゾーンを！
- 交通ルールの徹底を！

防災

- 空き家や一人暮らしが多くなっている
- ADEを各自治会に欲しい
- 高齢者を抱える世帯の災害時の避難方法
- 地域消防団の団員の減少
- 災害時の避難・連絡穂方法の確立
- 災害時の非難の手助けはどうしたらいいか
- 災害対策の一環で河川整備を！
- 災害対策として避難所の整備を
- ハザードマップを持参し、防災研修を行う
- 防災無線が聞こえない時がある

開地地区ふれあい福祉集会

テーマ「都留市の福祉について」

開地地区の現状について出し合い、開地吉地区をより暮らしやすくするにはどうしたらいいか、皆で話し合いました！

地域の様子

- ・日中外に出ている人が少ない
- ・ウォーキングする場所が無い
- ・狭い道で車を飛ばす若者がいる
- ・川にゴミが流れてくる
- ・耕作放棄地が多い
- ・空き家が増えている
- ・自然が多い
- ・一人暮らしが多い
- ・野良猫、野良犬が多い
- ・交通の便が悪い、年をとったら買い物にいけない
- ・病院まで遠い
- ・道路に歩道が無い
- ・公園など広場が無い
- ・近所の人と行き会わない

- ・皆で集まる行事が少ない
- ・サロンの保険について知りたい
- ・サロンに男性の参加者を増やしたい
- ・人が集まる機会が欲しい。
- ・行事に参加する人が少なくなった
- ・サロンが充実してる、活発皆喜んでいる
- ・若い人との交流が少ない

集い・ふれあい

高齢者

- ・一人暮らしだと日中近所の人
も働いているため不安
- ・高齢者世帯が多い
- ・日中独居が多い、夜が心配
- ・高齢者にどのように声をかけ
たらいいかわからない
- ・一人暮らしの異性の関わりが
難しい
- ・高齢化が進んでいる
- ・高齢者のお茶のみの機会が少
ない
- ・雪かきができない、高校生や
中学生に手伝って欲しい

- ・家族の食事の時間帯が違う
- ・結婚しない若者が多い
- ・子どもが家を継がない
- ・若い世帯が少なく赤ちゃんの
声を聞くことが無い、子ども
が少なくなった

家族形態

若者・仕事

- 若い人が希望を持てる仕事が少ない、若者が少ない
- 仕事をもたない若者の対応が難しい
- 婚活、出会いの場づくりが必要
- 消防団の入会者がいない、高齢化している
- いずれ限界集落になる
- 道祖神や祭りの継承が心配

将来の不安

- 一人住まいになった時周りの人との交流をどのようにしたらいいか？
- 隣が遠い為、高齢者になった時心配、具合が悪くなった時が心配
- 車に乗れなくなったら通院や買い物に行けない
- 移動販売車があったらいい
- 年金だけで暮らしていけるか

- 道路が狭くてすれ違いができない
- 散歩ができる道路が少ない
- 人が道路を歩いていない
- 雪が降るとなかなかとけない

道路

- 税金が高い
- トレーニングができる公共施設の整備
- 県道の街頭が少ない
- 市の出先機関が無い
- 行政機関まで遠くて不便

その他

東桂地区ふれあい福祉集会

テーマ「都留市の福祉について」

東桂地区の現状について出し合い、東桂地区をより暮らしやすくするにはどうしたらいいか、皆で話し合いました！

バス・タクシー

- ・バスが運行中止になり不便
- ・路線バスがない
- ・バスの乗り入れが欲しい
- ・バスの利用がより便利になるように
- ・福祉タクシーの導入
(高齢者等の割引を検討)

アパートの住人

- ・アパート（マンション）住人からの情報の入出が希薄
- ・アパート（マンション）ゴミ出しのマナーが悪い
- ・アパートが多くどのような人が入っているかわからない
- ・組に入っていない

- ・お店がなくて困る
- ・移動販売車が欲しい
- ・買い物に車がないといけない
- ・坂が急で買い物等交通が不便（高齢）
- ・スーパーが遠く不便
- ・地域密着型の店がなくなっている

- ・高齢者の交通事故
(加害者、被害者になる)
- ・自動車運転が不安だが運転しなければならない現実
- ・免許書返上を何才でするか心配

買い物問題

高齢者の運転

いいネ

- ・沖地区には若者が働ける会社が多くある
- ・通学パトロール等他地域に比べてとても充実している、協力的である

空家

- ・空家が多い
- ・空家が増加し、事件、事故、災害など心配
- ・今後も増加が予測される
- ・空家対策（草が大変）

移動手段

- 市役所にいけない
- 病院へいきたい
- 免許書返納の人が今後増えると思えるが移動の足をどうするのか？

市への要望

- 各種サロンの充実
- 各種団体との連携
(自治会、老人クラブ、民生委員)
- 市営水道の移管
- 防災訓練の充実
- 名水百選の管理

- 男の独身者が多い
- 家族が少なくなり、子供世代、孫世代の事がわからない
- 子供のいる家庭が少なく、行事に出る事もない
- 少子化
- 消防団に入部する人がいないので困る

少子化

子育て支援

- 子育て支援をさらに広めてほしい
- 子育て支援を必要としているママが多い
- 人口が減少している(少子化)

- 近所づきあいが減っている
- 近所の様子がわからない
- 高齢者が多く、各組ごとにお年寄りの会合場所を設ける
- 地域ごとの集会、各組の把握を行い、高齢者と意見交換等を行う機会を作るつくる
- 地域におけるイベント参加に無関心になりつつある
- 何をしなくても隣に人がいるという安心な時間をつくる
- 組の役員や行事に参加しない家がある
- 集いの場があると良い
- 隣近所の付き合いに差がある
- 一人暮らしの支援を地域で取り組むには？
- 秘密主義的傾向
- 昼間一人でいる80才前後の高齢者がたくさんいる
- 夫婦世帯(二人)だけの家庭が多く見られる
- 雪かきの近所の協力

近所のつきあい

高齢化

- 高齢者が多い
- 一人暮らし高齢者が増えている
- 子供が少ない
- 若者に会わない

環境問題

- 畑、田んぼの荒れが多くなってきている
- 道の狭いところに庭木などが出て困る
- 鹿留川が汚い
- 限界集落化しつつある
- 子供の遊ぶ場所がない
- 資源が活用されていない
- 農林業の衰退が心配

- 安心な病院システム
- 介護認定を受けていない人の行き場所がない
- 健康第一医療費負担増額は大変です
- 高齢者、障害者等の情報が入りにくい
- 市の福祉サービスについて知らない人がいる
- 障がい者に対する正しい知識と理解、そして正しい対応の仕方について啓発活動をして欲しい
- 地域の人による輪番制の送迎

医療・介護サービス

- 犬の散歩の後始末が悪い
- サルが多く野菜の管理ができない
- 鹿が出て困る
- 野良猫に餌を与えて増える

動物の問題

雪対策

- 坂道が多くすべて転んでケガをすることが良くある
- 雪かきが大変
- 裏道でも早く通れるようにして欲しい
- 通学路の除雪

ゴミ問題

- おなんぶちにゴミが多い
- ゴミステーションに他の組の人が捨てている
- ゴミ出しで分別してないことがある
- 側溝にふたをしていないので、ゴミを流している人が多く詰まって氾濫している
- 毎週月曜日ゴミステーションがいっぱいでカラスが来て散らかす

地域のこと

- 引きこもりの20歳以上の人が多いと思える
- 各種団体長になる人が居ない（同じ人が何年もしている）
- スクールガードの高齢化
- 近場で休日に家族で遊ぶ講演や散歩するところがない

- 中学校のグラウンドから出てきた際の交差点で事故が多いので標識が欲しい
- 通学路が不便
- ガードレールが少ない
- 水たまりになる場所が多い
- 中学校前の道路斜線地帯を駐停車できなくなってしまうので送迎が危険

通学路の問題

- 交通の便が悪い
- 国道の交通量が多い
- 国道を渡りづらい
- 坂がおおい
- 早朝の信号機が朝日で見えにくい
- 道路が狭いため事故が起きやすい
- 夜にウォーキングしている人が多いが国道しか明るい道がない
- 路地は道がでこぼこ

道路の問題

見守り

- 認知症らしき人がいる
- 独り住まいの男性がいて心配
- 昼間の時間に若者がこない為、消防活動など不安
- 不登校や引きこもりの人はいるのか？

防災

- 危機管理の実態（共通理解）
- 危険個所が多い
- 高速道路の側道散歩→安全対策を
- 高齢者、体が不自由な人が多い。集計に回り自治会内で実態を把握する
- 高齢者に対する緊急時の支援体制
- 高齢者に対して雪が降った際の雪かき無料でできないか

宝地区ふれあい福祉集会

テーマ「都留市の福祉について」

宝地区の現状について出し合い、宝村地区をより暮らしやすくするにはどうしたらいいか、皆で話し合いました！

交通手段

- 車の運転が先々不安
- 外出が困難な高齢者が多い
- 交通が不便
- 高齢者の車の事故が心配
- バスの本数を増やして欲しい
- 路線バスが無い

- 皆が集まる機会が少ない
- 運動会など高齢者の参加が少ない
- 地区内を走るロードレースを提案！
- 日中一人の高齢者が多く心配
- 人が気軽に集う場所が必要
- 近所が希薄化している

集い・ふれあい

地域の状況

- 近所に空き家が多いが、いろいろな人に貸し出すのはどうか
- 空き家の屋根で中学生が遊んでいたが危険
- 歩いている人をあまり見ない
- 近所のつきあいがうすい
- 自助、共助、公助、近所が大事！
- 自治会の役をする人がいない
- 自治会の用事が多い
- 獣害対策を！猿、鹿、猪、野良犬、野良猫、クマが出る
- 病院を充実して欲しい
- 何の役でも大変そう
- 地区の役員は大変
- 空き家がだんだん増えている
- 雪の捨て場が無い
- 夜道は農道が暗くて歩行者に気づかない
- 地域で災害に対する訓練がされていない
- 中高年のお嫁さんが少ない

少子高齢化

- 子どもが少なく高齢者が多い
- 小学校が統廃合になるのでは…
- 団地や新しい住宅を増やし、子どものいる家庭を呼ぶ
- 地域に会社が少なく仕事がないため、子どもたちが他所に出ていってしまう
- 小さい子どもが少ない
- 育成会の活動がやりづらくなっている
- 一人暮らしの高齢者が増えている

- 独身の男性が増え、介護を一人でしている（家事援助が必要）
- 高齢者宅の雪かき
- 配食サービスの充実
- 足が無く買い物に行けない高齢者支援が必要

サービスの充実を

禾生地区ふれあい福祉集会

テーマ「都留市の福祉について」

禾生地区の現状について出し合い、禾生地区をより暮らしやすくするにはどうしたらいいか、皆で話し合いました！

交通手段

- 65歳を過ぎたら都会みたいに年間三千円ぐらいでバスが利用できたらいい
- バスを上手く利用する
- 巡回バスが地域に定着していない
- 福祉タクシーを充実して欲しい（利用料金を安く）
- 地域用にコミュニティ自動車があればいい

- 大人も子どもも近所との交流が少ない
- 他所から移住してくる人が多く、都会化して、近所づきあいがうすくなり、誰が誰だかわからない
- 近所でお茶の飲める所が欲しい
- 小中学生が地域の行事に参加する機会を増やす
- 寿賀祝いは、市長さんが訪問してコミュニケーションが図れるようにして欲しい
- 若い引きこもりの人がいて不安

地域の状況

- 空き家が増えている対策が必要！
- 耕作放棄地が増えている
- 農作物の被害が増えている（猿など）
- 無人の家の草が生えて迷惑
- 川にゴミがある。
下の方で暮らしている人はゴミがつまり水があふれて大変迷惑
- カラスがゴミステーションの生ごみを散らかす
- 家の周りに動物のフンが多い
- 野良猫が増えて困る。地域住民と動物愛護する人との調整が難しい
- 無責任に動物に餌やりする人が近所に迷惑をかけないように責任ある行動を！
- 他の家の木の落ち葉で家のトヨが詰まる

集い・ふれあい

少子高齢化

- 子どもが少なく高齢者が多い
- 人口減少により独居老人が各地区に多くなり、このままでは社会生活が成り立たなくなる
- 一人暮らし世帯が増加している
- 子育ての応援の場所が欲しい

道路

- 道の駅ができ歩道ができるのですが、車のすれ違いや人が歩いていると危ない
- 大雪が降ると雪かきが大変
- 街頭が少ない
- 雪を捨てる場所が無い
- 河川の危険箇所が多、側溝の蓋をして欲しい箇所がある

- 介護施設の入所が困難
- 高齢者が買い物や病院に行く交通手段が不便
- 高齢者になり免許を返却した後の交通手段が不安
- 一人暮らし老人の急病対策が必要
- 認知症の方が地域で過ごせる共有の場所を増やしたい
- 高齢者を見守る

- 独身者が多い、何か対策を！
- ボランティア活動に多数参加して欲しい！
- 地域での共同体としての認識が薄れている

高齢者

その他

盛里地区ふれあい福祉集会

テーマ「都留市の福祉について」

盛里地区の現状について出し合い、盛里地区をより暮らしやすくするにはどうしたらいいか、皆で話し合いました！

交通手段

- ・高齢者の交通（足）が不便
- ・買い物、通院など気軽に利用できる交通機関が欲しい
- ・バスが通っていないのでこれからが不安
- ・高齢者になって自分で運転できなくなったら困る、暮らしていけるか不安
- ・デマンドは予約を30分前にしないとにならないし、急用が足りない
- ・町から遠く、一人暮らしの生活はお金もかかって大変

環境

- ・沢の草木が気になる
- ・空き家が多い
- ・ゴミは皆がよく決まりを守り綺麗に出している
- ・犬の放し飼いが困る。駐在さんから飼い主に注意してもらう
- ・畑や田んぼをつくる人が少なくなってきた
- ・耕作放棄地が増えている
- ・山林に手が入らず荒れてる
- ・神社の落ち葉がすごい。高齢化に伴い近所の人ができない
- ・雪が降ると歩道が危険

- ・高齢者の居場所づくりが必要
- ・近所同士、部落の中でコミュニケーションが無い、集まる機会がない
- ・子どもの居場所づくり（中学生から高校生、放課後や休日等）
- ・地域で運動を月に1回から2回やったらどうか
- ・ふれあいサロンを増やす
- ・少し先まで楽しい計画を立てると待ちどうしくいきいきする
- ・心の健康には仲間づくりが必要
- ・一ヶ月に一度公民館に集まることをして欲しい

- ・住み慣れた地域でいつまで暮らせるか不安
- ・年をとっていくことに不安を感じる
- ・病気やけがをした時子どもがいないので不安
- ・家事や畑仕事がいままでできるか心配

居場所

不安

少子高齢化

- ・高齢者世帯が増えている
- ・子どもが少ない
- ・小学校の子どもが少ない
- ・結婚しない人が多い

防災

- ・災害時の非難のタイミングが今一つわからない
- ・生活のインフラの回復までの時間がどのくらいか不安
- ・AEDの講習会を実施して欲しい

- ・学童保育の子どもたちの声に元気をもらえる
- ・70歳以上の方が元気に見える
- ・よく働くお年寄りがいる
- ・70歳以上の方が元気にお散歩している姿をよくみる
- ・毎日健康管理をしているが先のことはわからない
- ・できるだけ自分で生きること、年をとっても他人に頼りたくない

- ・昔のようにお茶のみをする機会が少ない、寂しい
- ・近所でも挨拶なし、もっと親しくするにはどうしたらいいか？
- ・ふれあいの集いにもっと人が集まるようにしたい

高齢者

ふれあい



平成28年度 ふれあい福祉集会 （ アンケート集計 ）

1 地域福祉に役立っている人や組織、活動について

◆三吉地区◆

- 協働のまちづくり等を通じて横の繋がり保っている。
- 以前は高齢者の中で会を実施していましたが、現在は自治会長など自治会が主体に、月に1度程度集いを行っています。
- 会社ぐるみで清掃活動を行っている。皆が集える場所がある。（コーヒーショップ etc）
- 季泉さん。土・日だけお店をやってくれているのですが、近くの年配の方々の集いの場となり、地域の福祉に役立っていると思います。
- 子ども見守り隊、ふれあい・いきいきサロン、コーヒーショップ（ときどき開く）。
- 自治会、老人クラブ、育成会、自主防災会、老人クラブ
- 消防団、雪が降ったら除雪してくれる。
- 美化推進者がいる。
- ふれあい・いきいきサロン
- 法能老人クラブの事務局的に動いて頂いている佐藤さん、日頃ご苦労様です。
- 毎月、お年寄りのサロンを開いている。

◆開地地区◆

- ふれあい・いきいきサロン
- 開地保育園、集寺！
- 食生活改善推進員
- 婦人クラブ
- 大学生が子どもに勉強を教えてくれる。
- ボランティア
- 民生委員、福祉推進委員、連合自治会、協働のまちづくり
- 水道組合がすごい（中小野）、水飲み場放置など。
- お酒を好きな男性8人がいて、飲み会をしながら地域の問題を提案し、改善策等話し合い、行動実践している。
- 手芸教室
- 仲人さん



◆東桂地区◆

- ふれあい・いきいきサロンをやっていること。
- 子育て支援（ファミリー・サポート・センター）
- 民生委員・児童委員、育成会、交通安全協会、PTA、老人クラブ
- 自治会の人たち、見守り隊など協力してくれる人が多い。
- 社会学級、ポプラの会があり、月1回年寄りが集まって、いろんな活動をしていて楽しそう。
- スクールガード（子供の登校・下校の見守り）
- ボランティアコーディネーター（ボランティアまつり、バザー等）
- 交通安全協会、消防団、名水百選の水を守る会
- 中学校にドリルの丸付けを放課後やりに行っている。
- 東桂地区社会福祉協議会、東桂地区協働のまちづくり推進会、健康クラス会、健康麻雀会
- 福祉講話の講師、地域の各種役員の皆さん、食生活改善推進員
- 山口商店（高齢者の買物手伝い。）

◆宝地区◆

- 結婚相談、消防団、ボランティアコーディネーター
- 民生委員・児童委員、食生活改善推進員、社協
- 自衛隊協力会、消防団が雪かきを手伝ってくれた。
- 食生活改善推進員（かげながらたくさんの活動をされています。）
- 明るい社会、自治会、老人クラブ、協働のまちづくり

◆禾生地区◆

- 社会福祉協議会の活動



◆盛里地区◆

- 1月に1回は散歩をする。
- ふれあい・いきいきサロンを毎月1回以上実施している。相互の仲間づくり、意見交換を楽しんでいる。
- いきいきプラザ都留を利用している。
- いろり会、消防団、安協、敬老会
- 参加もしていないが、どんなのがあるかも分からない。
- 自主活動でストレッチ体操
- ふれあい集会を考えよう。参加者が少ない。
- 民生委員、自治会長、議員、子どもサロン、盛里地域協働のまちづくり推進会

2 都留市の福祉に関して、今後どういう点に力を入れていったらいいと思いますか？

◆三吉地区◆

- 高齢者の体力維持に向けたシンボリックな取り組みの構築。
- 福祉にはお金がかかります。現実的に税金の投入や、補助等のあり方を考える必要がある。
- 増える高齢者を支える若い人たちが少なくなっていますので、どう今後福祉を考えるか難しいですね。
- 一人一人にあった支援をお願いしたい。
- 一人暮らし等、いわゆる弱者へのテコ入れ。
- 都留市は車社会です。高齢者が運転するのは危ないので、高齢者用の無料バス、タクシーを望みます。
- 自助、共助、公助の一体化が必要。
- 子育て支援
- 高齢者の買い物手段、バスの無料化、タクシーの割引、商店の配達サービスの充実。
- 高齢者が生き生きと暮らせるような地域づくりを進めてください。



◆開地地区◆

- 車の運転できなくなった場合の交通の便。
- 高齢者の車の事故が多い→高齢者の反射神経を維持するための何かないのかな？
- 自分の年令、収入、健康、中途半端すぎて福祉の恩恵を何も受けてない気がする。実感が何もない。
- 大きなネットワークは行政の中でつくられているが、もう少し地域の細かいネットワークをつくる体制が欲しい。
- 高齢者や子どもたちが明るく過ごせるよう声かけなどをする。
- 健康で年令をかさねる健康年令をあげるための指導に力を入れて欲しい。
- 育児世帯だけではなく老人世帯にも協力を。
- 県道から入った道へも町へ出られる車が欲しい（高齢者が困る）。
- 健康が第一の福祉と思うので、健康面での充実をしてください。
- 高齢者と子供に力を入れて欲しい。
- 情報を広く提供して、各地域で供用すれば良いのかな。
- 困っている人は自ら発信した方が良い。
- 付属小学校の児童の減少が著しいので児童が増えるような施策が欲しい。
- 高齢者がいきいきと暮らせるよう、健康器具等取り揃えた施設が欲しい（地域内に）。
- 高齢者・ひとり暮らしの方の手助け。

◆盛里地区◆

- 老人、子ども、学生の育成、親育て
- 過疎地であるので、年寄りには車がないと大変不便らしい。（買い物、病院、義理等）
- 安心して暮らせる地域づくり（防災環境整備）
- 毎月の「福祉だより」？を見るのみで、これから考えたい。
- 定期的にストレッチ体操をする（健康長寿でいられるよう）。
- 高齢者の生きがいづくり（交通、サロン、健康）



◆東桂地区◆

- 各地域に集まりの場所があったらいいな（子供から老人まで）。
- きめの細かいサービス
- 高齢者の家庭の訪問
- 子供とのかかわりをどのようにしていくか。
- 障害に対する正しい知識と理解と対応の仕方についての啓発活動と教育を。
- 少子化対策（子供の教育費無料）
- スーパー、銀行等と交渉して移動する事を導入する。
- 地域の世帯の安定のため、シングル→婚活→家庭といった好循環をうむ取り組みを。
- 悩みを共有できるような環境づくり。
- 福祉にどのようなサービスがあるかという事の情報の入手方法。
- 福祉の予算は限られている。補助金支給などはしっかり調査して本当に必要としている人に支給して欲しい。
- 独居老人の買物や病院への交通手段の手助け、福祉バス全域に導入、無料タクシーなど、自分の自由にできる交通手段。
- 見守りが必要
- 雪かきボランティアをお願いしたい。雪の時の高齢者対策。
- 若い人が働ける場を増やし、住みやすい市、子育てしやすい市をつくって欲しいです。
- 市の図書館等高齢者コーナー等の設置。

◆宝地区◆

- だんだん増えている高齢者のみ宅への支援をもっと考えて欲しい。
- 老人の充実した生活、高齢者向けサービス。
- 少子高齢化対策の部署をつくって活動して欲しい。



◆禾生地区◆

- 敬老祝賀会（金婚を含む）対象者への通知を個人情報の問題をクリアして実施した方が良い。
- 免許証のない人の交通。

3 都留市社会福祉協議会に対するご意見・ご要望がありましたらご記入ください。

◆三吉地区◆

- 社協がもっと前面に出るべきではないか。
- 目に見える形で市民にアピールする必要がある。市民は内容を理解していない人が多数いると思います。
- 今後ともよろしく。
- 今回のワークショップの要望を生かしてください。
- 今後もより良い都留市のために頑張ってくださいと思います。

◆開地地区◆

- 一人世帯のケアが心配です。
- ボランティアの方々に仕事を降ろしすぎ、やらせすぎ。
- 散歩コースが無い。田舎なので山を歩いていけばいいと思われているのか分からないが、楽山、田原地区の様に整備された環境が何もない。（税金は同じに徴集されているのに）
- イベント・会議等の開催が目につき参加者も限られる。もう少し身近な対応が考えられれば。
- 健康年令を上げましょう。
- 子供とおとしよりの交流の場をつくって欲しいです。
- いろいろ計画し行動しています。
- 市の枝まで気にして欲しい。



- 今後は今まで以上に一人暮らしの高齢者の見守りを充実してください。
- いつも大変な役目御苦勞様です。
- 今社協の事を勉強しています。

◆盛里地区◆

- 今後とも、よろしくお願いします。
- 地域福祉のためにご人力下さることにありがたく、感謝している。私たちが関わっていくことがあったら、まずは社協に行くことが大事ですね。
- 毎月の「福祉だより」を充実させてください。
- バスを1月に1～2回くらい小型バスで定期運行を要望する。
- 本日は大変色々なお話が聞けてよかったと思いました。協力できることはしていくようにしたいと思いました。

◆東桂地区◆

- 社会福祉協議会の役割サービスをもっとアピールすべきと思います。
- 今日の意見を活用して頂きたい。
- 多くの課題をかかえ、大変なお仕事だと思いますが、困った人の安心して相談できる窓口としてこれからもよろしくお願いします。
- ふれあい・いきいきサロン等いつもご協力感謝しております。
- 高齢者へのサービスについてわかりやすい説明。
- 福祉にどんどん力を入れていただきたい。
- 多岐に渡り大変な事が多いと思います。これからもよろしくお願い致します。
- 男性だけの民生委員で、老女が話しづらいという意見が多い。男・女1人づつの委員にして欲しい。



◆宝地区◆

- これからも今まで同様お願いします。
- 各自治会に福祉役員を任命すべき。
- 活動のPR・何をしているの？

◆禾生地区◆

- 老人の地域交流